公表版

「データ解析等を通じた循環器疾患の予防・治療および人々が健康で 安心してくらせる支援」に関する共同研究

関連企業等:国立循環器病研究センター、明治安田生命、明治安田総合研究所

実施内容

背景

- 明治安田生命が進める「みんなの健活プロジェクト」に おける循環器疾患の啓発、予防への取組みを強化
- 循環器疾患の発症およびその予後に関する基礎的 なデータによる、あらたな保障範囲の検討が必要
- 今後、さらにり患者の増大が懸念されている循環器 疾患の予防に資する一般市民への啓発ツール、早期 発見サービスおよび、デジタル社会に合わせた対応が 必要

目的

- 明治安田生命のお客さまを中心に、生活習慣病や 循環器疾患の発症予測モデルを活用し、行動変容 を促すことで重症化を予防
- 国立循環器病研究センター内の最新の知見や先行 研究の検索などを通じた保険引受査定条件を検討
- 国立循環器病研究センターおよびOIL入居企業の知 見をベースにツールを開発 例)バイオマーカーや画像検査等の啓発や活用

参考) 明治安田生命みんなの健活プロジェクトホームページ https://www.meijiyasuda.co.jp/enjoy/ld/kenkatsu/

研究イメージ

テーマ(ア)民間向け循環器疾患発症予測モデルの開発

吹田コホート研究

・血液検査データ 問診票データなど

テーマ(イ)生命保険の引受範囲拡大に係る調査研究

国循内の最新の知見や先行研究





・患者レジストリーデータなど

テーマ(ウ)啓発ツール、早期発見サービスの調査研究

生活習慣改善・循環器疾患予防のための わかりやすいツールの作成





